

しせき  
ごひやくくらかんどう  
みようとくじ  
史跡 五百羅漢堂 (妙徳寺)

(所在地) 福島五丁目一六 福島公園付近

妙徳寺は、五百羅漢として知られ、近世の名所案内に多く取り上げられている。明治四二年(一九〇九)の「北の大火」で類焼後再建されたが、現在は東大阪市に移転している。曾根崎通に案内板があるが、碑は建てられていない。



『大阪名所独案内』(1882)より



福島西通交差点東北(福島四丁目)にある地藏堂



福島西通交差点の案内板

【碑文】

(正面) 有縁

万霊供養

無縁

(裏面) 五百羅漢妙徳禅寺

三十六世沙門心伝代

昭和八年三月吉祥日建

(左側面) 豊国自動車株式会社

せつめいしよずえ  
『摂津名所図会』より

妙徳寺 福島の北にあり、禅宗黄檗派おうばく、龍王山りゆうおうと号す、開基鉄梅和尚てつばい、正徳年中、南源和なんげん尚造立、俗に五百羅漢の寺といふ、  
仏殿釈迦仏 中央あんちに安置す  
五百羅漢 仏殿釈尊しゃくそんの巡りまわりに安置す  
(後略)